

事業所名	リンク				支援プログラム (参考様式)				作成日	2024 年	10 月	10 日
法人 (事業所) 理念	<ul style="list-style-type: none"> <li>不安が大きく何事にも素直に挑戦できない子ども達に対して、寄り添い傾聴することからはじめ、信頼関係を築き、一歩踏み出す手助けをします。</li> <li>社会や集団の中に居場所を見つけられず、自己肯定感をあげる機会の少ない子ども達に対し、他者から認められる経験を積み重ね、また、他者を認めてあげられる力を養います。</li> <li>社会に対する不安が軽減し、自分ができることを選択し社会生活が継続できるよう、高校卒業までの間社会性と継続する力に焦点を当てた支援をします。</li> </ul>											
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>気持ちの切り替えをするタイミングを作り、切り替えが上手にできるよう促す。</li> <li>様々な場所、様々な人に会えるイベントを開催し、本人の経験量の増加と、余暇の選択を充実させる。</li> <li>ルールやマナーについて様々な場面で伝えられるよう心がけ、声をかけていく。</li> <li>物を作る楽しさ、自分で育て食べる楽しさを学ぶ。</li> <li>自分の言葉で気持ちを伝える機会を作り、気持ちの言語化、表出ができるようになる。</li> <li>将来を自分で決めていけるよう自己決定の支援をする。</li> </ul>											
営業時間	平日	12	時	45	分から	18	時	00	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容												
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>畑作業：野菜を自分で作り調理して食べることによって、食への意識の向上を支援します。</li> <li>ライフスキルトレーニング：TPOに合わせた身だしなみや、食事のマナー等日常生活に必要なスキルを取得し社会生活を送れるように支援します。</li> <li>体調コントロール：早寝早起きや食生活等毎日の生活習慣などを振り返り、自分自身で体調をコントロールするのに必要なスキルを身につけられるよう支援します。</li> <li>生活リズムの構築：定期的な登所を促し生活リズムを安定させ、毎日活動する機会をつくります。</li> <li>情緒の安定：気持ちを言語化したり表出ができる機会を設け、自分自身で気持ちをコントロールできるように支援します。</li> <li>食育：季節の調理を行ったり、味噌作り等日本の食文化に触れる機会を提供します。</li> </ul>										
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>身体機能向上プログラム：外遊びやボルダリング、山登りなど体を動かす機会を提供します。</li> <li>自然体験活動：山登りや里山での活動を定期的に行い、自然と触れ合う機会を提供します。</li> <li>手指機能向上プログラム：長期休みの工作活動等 (布ぞうり・木工・プラ板・レジン) 手指運動を必要とする活動を提供します。</li> <li>空間認知向上：外あそびでボール遊びやバッティング、キャッチボールなどを通して空間認知を養います。</li> </ul>										
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習支援：学校での学習のサポートや、基礎的な学習スキルの定着を支援します。</li> <li>自己調整スキル：自分の行動や感情をコントロールして、やりたいことを実現する能力をつけるサポートを行います。</li> <li>モチベーションの向上：小さな目標を設定し、行動の振り返り達成感を味わうことでモチベーションの向上をはかるサポートを行います。</li> <li>問題解決スキル：問題が出てきた時に相談をしたり、解決のための方法を伝えたり一緒に考えたりする機会を設ける。</li> <li>自己理解：他者との関わりや比較やコグトレ等の支援教材を通して自己理解を深めるサポートを行います。</li> <li>自己決定：自分の思いに気づき、安心して自己決定する事で小さな行動の責任を持ち自信をつけていく機会を設けます。</li> </ul>										
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニケーションスキル：相手と自分の思いに折り合いをつけながら、円滑な関わりができるようにその都度の言葉かけや個別での振り返りをする機会を設けることで日常的な会話のスキルや社会性を高めます。</li> <li>グループ活動：協力して遊びや創作活動、課外活動を通して他者との意見交換や協力の具体的な方法を体験する機会を設定します。</li> <li>PTO：場に応じた発言や声の音量トーンなどを視覚的に提示したり、行動の振り返りを行う場面を設定します。</li> <li>自己開示・表現：個々で話を聞く際には自己開示を導きながら、発表する場では自分の言葉で相手に気持ちを伝えられるよう支援します。</li> </ul>										
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>ソーシャルスキルトレーニング：モデル的な行動を行う他者との関わりの中で自己を見つめることで、自己の他者との関わり方のふりか</li> <li>自己肯定感の育成：様々な活動の中で成功体験を積み重ねたり、小さな目標を達成したりする中で自己肯定感を高めます。</li> <li>ソーシャルディスタンストレーニング：異性・同性との適切な距離感を保つための支援を行います。</li> <li>連絡報告相談：出席・欠席時の連絡や相談を行えるように具体的な方法を考えたり言葉かけを行ったりします。</li> </ul>										
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期面談とカウンセリング：定期的な面談とカウンセリングを行い保護者の方の困り事の共有やお子さんの成長のに向けて課題について話し合いサポートを行います。</li> <li>情報提供：医療機関や進路先などの機関の紹介や、障害特性理解のための書籍等の情報を提供を行います。</li> <li>相談窓口の設置：SNSを積極的に活用し、いつでも相談に対応できる環境を整えています。</li> <li>進路個別相談：次の進路に向けての個別の進路相談や情報提供を行います。</li> </ul>											
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域施設の利用：図書館や体育館、公園や里山活動をされている場所をお借りしての活動など、地域資源を活用しています。</li> <li>地域連携の強化：学校や福祉サービス等と連携し、包括的な支援体制を整えます。</li> </ul>											

移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進学・就職のサポート：学校見学や訓練校見学等に同行したり、保護者や学校と連携して子どもの次の進路に向けてサポートを行います。また、入校後の引継ぎもおこないます。</li> <li>・生活スキル向上：金銭管理や家事スキル等自立に向けた経験を積むことができる行事等を行います。</li> <li>・社会スキル向上：社会の中で他者との良好な関係性を結ぶためのコミュニケーションスキルや様々なマナー等を学ぶ機会を設けます。</li> <li>・異性関係：異性間での適度な距離感を伝えたり、パーソナルスペースを理解する機会を設けます。</li> </ul>
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資格取得支援制度：資格取得のための費用補助や学習支援・資格講座に参加する機会を設け、職員の専門性を高めています。</li> <li>・チームビルディング：定期的なミーティングや研修を行い、職員間の協力体制や関係性を深めています。</li> <li>・職場環境の改善：職場環境の整備やワークバランスの推進に努めています。</li> </ul>
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会：保護者向けの研修会の開催</li> <li>・社会見学：工場見学や美術館・博物館の見学や職業訓練校・高校等の次の進路に向けた学校見学</li> <li>・園芸活動：季節の野菜栽培</li> <li>・季節の行事：調理・季節の果物がり（いちご・ぶどう、みかん、栗拾い）</li> <li>・スポーツ活動：日々の公園遊びや、ボルダリング、アスレチック、山登り</li> </ul>